

六、友軍ノ狀況

此日軍主力方面ハ一意蘇州河ノ線ニ向ヒ追撃中ニシテ敵主
トシテ南方ニ向ヒ退却シツ、アリ而シテ二十五日夕刻迄ニ第
九師團ハ仙師廟、陸家窑、南張村、張家自墻宅、陳家
自墻ノ線ニ又第三師團ハ張王家宅、南部及北部徐宅
並王家ノ線ニ又第一師團ハ大場鎮北方一料ノ線ニ進出シアリ
其四、攻撃第十五日(十月二十六日) 晴
師團ハ二十六日敵主陣地帶最後ノ防禦線ヲ突破シ、拳揚涇
クリークヲ超越シテ八字橋、三神宅ノ線ニ進出センコトヲ期シ
攻撃ヲ續行ス

一、右翼隊方面ノ戦闘經過

(1) 二十五日夜右翼隊正面ニ於テハ全夜ニ亘リ一發タモ敵ノ砲撃ヲ受ルコトナシ之レ二十五日晝間我カ山砲ニ依リ廣福附近ニ在リシ敵迫撃砲ヲ制壓セラレクルモノ、如ク觀察セラル

(2) 二十六日朝來右翼隊ハ依然主カヲ以テ新木橋西端ノ線各一部ヲ以テ南梅宅・戴家宅附近ニ在リ特ニ主カ方面ニ於テハ積極的ニ攻撃^{陣地}ヲ推進スルト共ニ歩砲協カシテ敵機關銃等ノ破壊ニ努ム特ニ此日早曉右翼隊ハ其ノ右翼前方ニ在リシ敵機關銃巢ヲ奪取セリ

此日晝間ニ於ケル我カ第一線ニ對スル敵迫撃^砲射撃ハ猛烈ニシ

160

テ且敵ハ交通壕ヲ利用シテ我カ第一線ニ近迫シ手榴
彈ヲ投擲ス之カ爲メ我カ損傷少カラス

(3) 當面ノ敵ハ銳意廣福附近ノ陣地ヲ增強中ニシテ重火器等
新タニ現出シツアリ即チ廣福附近敵陣地ノ寫景

圖附圖第二十六ノ如シ

(4) 尚此日軍ニ要求シ海軍爆撃機ニ依リ廣福東北端敵彈
藥庫ニ對シ爆撃ヲ實施シタルモ大ナル成果ヲ收メ得ザリキ

ニ中央隊方面ノ戰鬪經過

(1) 二十五日夜ニ於ケル中央隊我カ第一線ニ對スル敵ノ小銃並砲
兵ニ依ル射撃特ニ迫撃砲射撃ハ猛烈ナリ

(2)

六隊ハ三晝夜未揚渡クリク渡河並陸家橋ノ攻撃準備ヲ
 ×特ニ二十六日朝來陸家橋ニ對シテハ砲兵觀測所ヲ三家村
 ニ進メ又第一線歩兵ハ近迫作業ヲ推進シ銳意之ヲ奪取
 ニ努メタルモ陸家橋ニハバトリ製掩蓋機關銃座アリ又砲
 兵火力ノ微弱ナル等ノ爲メ遂ニ之ヲ奪取スル能ハス
 中央隊主力ハ二十六日銳意揚渡クリクノ渡河準備
 ニ努ム午後八時五十分歩兵第百三旅團司令部ヨリ左
 記要旨ノ電話報告アリ

報告ノ要旨

歩兵第六十五聯隊ノ一部ハ敵ノ不意ニ乘シ橋梁ヲ

16/7

渡河シ揚涇「クリーク」對岸ニ進出セリ進出兵力ハ不明
 右報告ヲ受領シ師團長以下幕僚何レモ揚涇「クリーク」
 ノ西岸ニ^地歩^ニ占メ戰果擴張ノ礎石タルヘシト多大ノ
 期待ヲ懸持セリ然ルニ惜ムヘシ右ハ爾後ニ於ケル諸報告
 ヨリ之亦誤報ナリシヲ知ル而シテ中央隊主力ハ朝來渡河
 準備ニ努メタルモ「クリーク」幅員大ニシテ且「クリーク」東岸提防
 ノ背後ニ潜伏セル殘敵並該「クリーク」西岸特ニ馬家宅附近
 ノ敵陣地ヨリ猛射ヲ受ケ未タ渡河準備ノ完成ニ至ラス銳意
 渡河ノ遂行ヲ急ギツ、日及ニ至ル

三、左翼隊方面ノ戦闘經過

(3) 中央隊長ハ第一線部隊ノ渡河準備ハ明二十七日ノ渡河決行ヲ命スルニ適セサルモノト認メ午後七時明二十七日依然渡河ヲ準備スルト共ニ旅団豫備隊タル歩兵第六十五聯隊第一大隊ヲ以テ師團主力砲兵ノ協力ノ下ニ陸家橋ヲ攻略センコトヲ企圖シ部署スルトコロアリ

(1) 二十五日夜左翼隊第一線ハ新陸宅及老陸宅方向ヨリスル敵迫撃砲ノ猛烈ナル射撃ヲ受ケシモ我ニ大ナル損害ナシ

(2) 二十六日左翼隊ハ午前十一時三十分前後ヨリ砲兵及爆撃機ニ依リ新陸宅ニ對シ砲撃及爆撃ヲ加フルノミナラス花家橋宅

162

北側地區ニ對シ煙幕射撃ヲ行ヒ我カ第一線ハ新陸宅敵陣地ニ對シ午後零時十分突撃前進ヲ開始ス、斯クテ午後二時過キ我カ第一線ハ孟家宅ノフクリノ西端並清水顧西方ニ進出セルモ老陸宅西南側、新陸宅東南角、花家橋宅西北方無名部落其他所在不明ナル敵追撃砲並機關銃ノ猛烈ナル集中射撃ヲ受ケ爲メ前進意ノ如クナラス第一線各部隊ハ攻撃作業ヲ以テ敵ニ近迫シ右第一線シル第二大隊ハ刻方面敵陣地前五十米迄近接シタルモ突撃ニ至ラス又第三大隊ハ薄暮ヨリ突撃ヲ開始シ清水顧西南端突角家屋ヲ占領シ爾後部隊ノ整理ヲ爲スト共ニ突撃準備

ヲ實施シツ、何レモ夜ニ入ル

(3) 花家橋宅附近敵陣地攻撃中ナリシ歩兵第五十八聯隊第三大隊(第九、第十中隊欠)ハ此日午後一時二十五分當面ノ敵陣地ニ對シ攻撃前進ヲ開始シ逐次近迫作業ヲ推進シツ、未タ敵陣地ニ突入スルニ至ラスシテ日没トナル

四 二十七日ノ爲ノ部署

(1) 師團ノ部署

此日軍主力ハ敗敵ヲ急追中ニシテ夕刻迄ニ概ネ大場鎮南方約一軒ノ線ニ進出シ又左隣接師團ノ第十一師團ノ一部ハ頭家宅、王家宅ノ線ニ展開シ南翔鎮東南

183

方地區ニ向ヒ攻撃スルノ通報ニ接ス而シテ師團ハ二十六日申
 央隊方面ニ於テハ未タ揚涇クリークヲ突破シ得サルノミナラス
 老陸宅ハ東西兩部落共ニ未タ完全ニ我手中ニ収メアラス左翼
 隊亦新陸宅ヲ奪取スルニ至ラス特ニ從來ニ於ケル左翼隊ノ
 戦闘進捗ヲ妨害セルモノハ東西兩老陸宅附近ニアル敵側防
 火器ナリ之ヲ爲明二十七日ニ於ケル左翼隊ノ攻撃ヲ容易
 ナラシムルニハ老陸宅附近ノ敵陣地ヲ奪取スルハ極メテ緊要ナリ
 此日午前ニ於ケル飛行機偵察ノ結果ニ依ルニ師團當面ノ
 敵ハ右翼隊正面ニ於テ所々ニ三名宛移動シアルノ外何等敵
 部隊ノ移動ヲ見サリシモ午後我カ第一線並砲兵觀測所

等ヨリノ報告ニ依テハ老陸宅附近ノ敵ハ從來ニ比シ其ノ兵力減
少シ且其ノ行動活潑ナラサルヲ知ル之レ蓋シ我カ中央隊右翼ハ
方面ノ近ク揚涇「クローク」ノ線ニ迫近シタルト左翼隊カ逐次
孟家宅清水顧ヲ奪取シ西方ニ突進シツ、アルタメ老陸宅
附近ノ敵亦逐次撤退シツ、アルニアラスヤト判断シ得

茲ニ於テ師團ハ明二十七日軍主力ノ作戰ニ策應シ依然攻撃
シ續行セントシ午後八時命令(別紙第四十一、十三師作命令第四十六号)
ヲ下達シ概ネ左ノ如ク部署ス而シテ二十七日ノ攻撃ニ於テ第三
飛行團ハ協カス

ハ右翼隊ヲシテ依然前任務ヲ續行セシム

2. 中央隊ヲシテ明ニ十七日速ニ陸家橋ヲ奪取シ揚涇クリーク

ノ渡河ヲ準備スルト共ニ一部ヲシテ老陸宅ノ掃蕩ヲ準備
セシム。之ヲ爲歩兵第百四聯隊ノ一大隊ヲ増加ス

3. 左翼隊ヲシテ明ニ十七日速ニ西部清水顧ヲ奪取シ新陸宅一陳

家行西端クリーク對岸ニ立脚地ヲ獲得シ新陸宅

花家橋宅ニ向ヒ攻撃ヲ準備セシム

4. 砲兵隊ヲシテ一部ヲ以テ中央隊、主力ヲ以テ左翼隊ノ戦闘ニ

協力セシム

(四) 中央隊ノ部署

(一) 中央隊長ハ前記師團命令ニ基キ明ニ十七日

揚涇

ハ 左翼隊ノ部署

クリクノ渡河ヲ準備スルト共ニ陸家橋老陸宅ノ攻撃
ヲ準備センガ爲此夜午後八時四十分命令ヲ下達シ歩兵
第六十五聯隊ヲシテ依然一部ヲ以テ揚子江クリク渡
河ノ最モ陸實ナル準備完了ニ努ムルト共ニ各一部ヲ以テ陸
家橋老陸宅ニ對スル攻撃ヲ準備セシム特ニ陸家宅ニ十
八日東方正面ヨリ突撃ヲ決行シ又北方正面ヨリ之ニ協
カシ得ルヤク準備セシメ旅團豫備タリシ第一大隊ヲ聯
隊ノ指揮下ニ復歸セシムルヤク部署ス

左翼隊長ハ前項師團命令ニ基キ明二十七日攻撃作業

165

ニ依リ新陸宅、花家橋宅ノ線ニ對スル攻撃ヲ準備
 備セシカ爲此夜午後十一時三十分概ネ左ノ如ク部署ス
 步兵第百十六聯隊ヲシテ攻撃陣地ヲ構築シ爾後近迫作
 業ニ依リ新陸宅、花家橋宅北方三百米無名無落ニ對
 スル攻撃ヲ準備セシム 連ニ一部ヲ以テ西部清水顧ヲ
 奪取シ新陸宅東端ヨリ陳家行西端ヲ流ル、フクリーク
 ノ對岸ニ立脚地ヲ占領セシム
 步兵第百十八聯隊第三大隊（中隊ト一小隊）ヲシテ現陣地ヲ確
 保シ其重火器ヲ以テ步兵第百十六聯隊ノ行動ヲ防
 害スル花家橋宅附近ノ敵ヲ制壓セシム

山砲兵第一大隊ヲシテ前任務ヲ續行セシメ特ニ歩兵第百十六
聯隊ノ西部清水顧ノ攻撃ニ協力セシム

五、二十六日夕ニ於ケル師團ノ態勢

二十六日夕ニ於ケル師團ノ態勢附圖第二十七ノ如シ

其五 攻撃第十六日(十月二十七日) 晴

師團ハ二十七日朝來前日ニ引續キ攻撃ヲ續行ス
右翼隊方面ノ戦闘經過

(一) 右翼隊長ハ此日朝來逐次攻撃作業ニ依リ敵ニ近迫セシメ
新木橋南梅宅並戴家宅各方面ノ部隊ヲシテ現在線
ヲ確保スルト共ニ極力近迫作業ヲ實施セシム然レトモ此日
ニ於ケル我カ第一線部隊ノ状況ハ概ネ前日ト変化ナシ

168

二、中央隊方面ノ戦闘經過

(2) 此日廣福附近ノ敵ハ何等減少ノ徵候ナキノミナラス特ニ胡象宅方面ヨリ連絡ヲトリ昨二十六日夜ノ如キハ該方面ヨリ若干ノ兵力増加セラレタルカ如シ加之廣福附近ノ敵ハ盛ニ鐵條網ヲ構築シ銃眼其他機關銃座ノ改修ニ努ムル等敵ハ二三日以來益ニ陣地ヲ増強シツ、アリ之レ廣福ハ嘉定、南翔ノ中間馬陸鎮ニ通スル交通上ノ要衝ニシテ軍ヨリノ通報ノ如ク敵ニシテ南翔ヨリ嘉定方向ニ退却ヲ企圖シアルニ於テハ廣福ノ突破セラルハ敵トシテ企圖ノ遂行ヲ困難ナラシムルモノアレハナリ

(1) 此日朝來步兵第六十五聯隊右第一線タル第二大隊(第七中隊欠)ハ

前日來陸家橋ニ對シ迫作業ヲ進メツ、アリシ第五中隊ヲ其指揮ニ收メ依然迫作業ヲ續行シ午後二時遂ニ一部ヲ以テ陸家橋東北角ニ突ヘシテ之ヲ占領シ次テ午後四時主力ヲ以テ突ヘシテ之ヲ占領シ爾後揚涇クリークノ敵陣地ニ對シ攻撃ヲ準備ス

(2) 揚涇クリーク渡河ヲ冀念準備シアリシ步兵第六十五聯隊中第一線タル第三大隊ハ砲兵ノ協カヲ得テ午後三時三十分喇叭吹奏ノ下ニ一齊突撃ニ移ル第一線ハ喊聲ヲ揚ケクリークヲ渡河セントスルヤ我カ銃砲火ニ依ル制壓ヲ免レタル敵側防火

167

器又老陸宅新陸宅方面ヨリスル敵ノ側背射並馬
 家宅ノ正面射特ニ「クリーク」ヲ掃射スル短刀火器俄然集
 中ヲ開始ス我カ第一線ハ之ニ屈スルコトナク邁進シ第十中ノ一部
 ハ敢然身ヲ躍ラシテ「クリーク」ニ跳入リタルモ水面上ニ設置セ
 ラレタル短刀火器ニ射撃セラル全員遂ニ戦死ス第十二中隊
 第一小隊長上野准尉並第三小隊長緑川少尉ハ約二十名
 ヲ率テ一團トナリ「クリーク」ヲ渡河シ馬家宅南部突角ニ突入シ
 其一角ヲ占領ス中隊長ハ之ニ續カントシ豫備隊ヲ率テ
 「クリーク」附近ニ前進スルヤ敵ノ射撃猛烈ニシテ中隊長負
 傷シ兵又休ルモノ多ク前進シ得ヌ午後八時ニ至ルヤ敵ハ

(3) 揚溼グリーク渡河部隊ノ状況ニ關シテハ步兵第百三旅團司令部ヨリ左記要旨ノ報告アリ

隊一部ノ渡河部隊ハ悉ク壯烈ナル戦死ヲ遂ケタリ

ヲシテ恨ヲ飲ンテグリークノ藻屑ト消エシム斯クテ第十二中隊

ヲ極メ加フルニグリーク水面掃射ノ短刀火器ハ我カ渡河將士

冒シ辛ウシテグリーク東岸ニ近接セシモ敵ノ火力愈ニ熾烈

少佐ハ大隊主力ヲ提ケ之カ救援ニ赴カントシ猛烈ナル敵火ヲ

ル同隊ハ力戰奮闘占領地ノ確保ニ努ム即チ大隊長平

新陸宅方面ヨリ我カ第十二中隊ノ渡河部隊ニ對シ逆襲シ来

報告要旨(電話) 午後六時三十分受領

揚涇クリークノ線ハ午後四時一中隊ヲ以テ圖上馬家宅ノ
「馬」字北側附近ニテ完全ニ渡河シ爾後戦果擴張中ナリ
報告ノ要旨(筆記) 午後九時三十分受領

揚涇クリーク渡河ヲ專念準備シアリシ中第一線平大隊
ハ砲兵ノ協カヲ得テ午後二時三十分ヨリ渡河突撃ヲ決行午
後四時其ノ一中ヲ以テ西岸ヲ占領シ爾後戦果擴張ニ
極力努カシツアリ

其後ノ實情目下調査中ナリ

而シテ當時師團長以下各幕僚悉ク渡河ノ成功ハ之ヲ知
リタルモ渡河後ニ於ケル状況ニ就テハ爾後適確ナル報告ニ

1245

(タ)

接セス衷心之ヲ憂慮シ特ニ我カ忠烈ナル將兵ノ尾ヲ敵
ニ曝スハ情ニ於テ忍ヒ得サルトコロナリキ

第三大隊ハ十月二十日以來第一線トナリ敵陣地ノ真只中ヲ
穿貫シテ揚溼クリークノ線ニ進出セルモノニシテ此ノ間四周
ヨリ敵ノ猛射ヲ受ケタルハ勿論晝夜間断ナキ敵迫撃砲
彈下ニ曝サレ一意攻撃ヲ敢行シ朝ニ敵ノ一線ヲ奪ヒ夕ニ敵ノ
逆襲ヲ排シ然モ死傷續出シ大隊ノ總員百數十名ニ
過キカルニ至ルモ果敢攻撃シタル行動ハ眞ニ推賞ニ價スル
モノナリ

老陸宅方面ニ於テハ再ヒ歩^兵第六十五聯隊第一大隊ハ同聯

169

隊左第一線トシテ之ヲ攻撃ニ任ス即チ前夜來攻撃ヲ準備
 シ二十七日朝來老陸宅東正面ニ展開シ恨ミ深キ老陸宅
 ニ對シ非常ナル決意ヲ以テ午前十一時攻撃ヲ開始シ遂東
 部、老陸宅ヲ占領シ引續キ戰果ヲ擴張シテ午後四時遂
 ニ西部老陸宅ヲモ完全ニ占領ス
 歩兵第六十五聯隊ノ第一線参加以來幾多ノ犠牲ヲ拂
 ヒカ攻ニ力攻ヲ重ネシモ終攻陷シ能ハサリシ老陸宅カ斯
 クモ脆クモ簡單ニ奪取シ得タルハ既ニ情況判断セシ如ク敵
 ノ主力ハ既ニ退却シ僅ニ一部ヲ以テコレヲ守備セシ結果ニ
 外ナラス

(5) 中央隊長ハ前記第一線ノ狀況ニ基キ此日夕依然攻撃ヲ
 續行シ極力クリーク西岸ニ堅實ナル地歩ヲ獲得セント
 シ企圖ス

(6) 此日夕敵ハ新陸宅方向ヨリ馬象宅方向ニ移動シ又夜
 ニハリ少クモ四五百ヲ下ラサル敵ハ老陸宅ニ對シ二回逆襲シ
 來リシモ悉ク之ヲ撃退ス

三、左翼隊方面ノ戰鬪

(1) 左翼隊ハ此日朝來攻撃ヲ續行ス

當時左翼隊前面ニ於ケル敵情概ネ左ノ如シ

1. 清水顧西方地區ノ敵兵力ハ大ナラサルカ如ク概シテ沈黙シアリ

2. 清水顧南方部落ニハ相當有力ナル部隊アルモ其兵力不詳ナリ

3. 新陸宅東方地區ニハ若干敵兵アルニ過キス新陸宅ノ敵陣地ハ堅

固ニシテ其兵力相當大ナルモノ如ク特ニ新陸宅東南端ニハ堅固

ナル陣地アリテ有力ナル敵之ヲ占據シアリ

(2) 第一線聯隊ハ前記新陸宅東方地區ノ敵情ニ鑑ミ午前九時稍々

過キ其砲兵ヲ以テ新陸宅部落ニ對シ砲撃シ其効果ヲ俟ツテ右

第一線タル第二大隊ハ新陸宅東方約二百米ノ敵陣地ニ突入シ
 之ヲ奪取ス左第一線タル第三大隊方面ニ於テハ依然何等ノ進展
 ヲ見ルコトナシ而シテ左翼隊ハ午前九時以後山砲十五榴並二十四榴
 ヲ以テ新陸宅花家橋宅間ニ於ケル敵側防機關並鐵條網等ニ對シ
 破壊射撃ヲ實施シ且我カ飛行隊ハ午前十時並午後三時ノ二回
 ニ亘リ新陸宅及花家橋宅西方無名部落ニ對シ爆撃ヲ實施ス此間第
 一線ハ新陸宅ノ敵陣地ニ對シ午後零時三十分攻撃ヲ開始シ特
 ニ二十四榴ハ午後四時二十分花家橋宅西北方無名部落ノ敵重火器ニ對
 シ射撃シ其ノ側防火ヲ制壓セシム斯クテ午後四時五十分二十四榴ノ
 射撃効果大ナルモアリ左翼隊長ハ歩兵第百十六聯隊長ニ對シ二十

四榴ノ効果ヲ利用シ薄暮新陸宅ノ奪取ヲ企圖セシメタルモ依然花家
橋宅北方部落ヨリ敵重大器ノ猛射ヲ受ケ前進意ノ如クナラス然レド
モ左第一線タル第三大隊ハ午後五時西部清水顧ニ突入シ該部落ヲ完
然ニ占領セリ爾後第一線部隊ハ占領線ノ確保部隊整理ニ努メツ
ツ夜ニ入ル

13) 花家橋宅方面ニ於テハ左翼隊長ハ午後三時該方面ノ攻撃ヲ任セ
ル歩兵第五十八聯隊第三大隊ニ對シ既ニ須宅西方ニ展開シ敵陣
地攻撃中ナル第十第十二中隊ヲ現在地ニ殘置シ旅團直轄トシテ
依然攻撃ヲ續行セシムルト共ニ該大隊長ヲシテ旅團豫備タリシ第
九第十一中隊並機關銃中隊ヲ指揮シ歩兵第百十六聯隊左大隊

ノ後方ヨリ其ノ左翼ニ連繫シ花家橋宅ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備セシム
 斯クテ該大隊ハ北部朱三房西方地區ニ展開シ花家橋宅ニ對シ攻撃ヲ
 準備シツツ夜ニ入ル

四二十八日ノ爲ノ部署

(イ) 師團ノ部署

(ハ) 此日軍ノ追撃ハ頓ニ進拔シ其第一線ハ蘇州河ノ線ニ達ス又師
 團ニ於テモ二十七日朝來ノ攻撃ヲ依リ新木橋方面ハ概シテ變化
 ナキモ中央隊方面ニ於テハ陸家橋老陸宅ヲ奪取シテ其第一線ヲ
 以テ揚涇クリークノ線ニ進出シ特ニ其一部ハ假令全滅シタリト
 ハ云ヘ既ニ一度該クリークヲ超越シ又左翼隊方面ニ於テハ清水顧ヲ

奪取シテ近ク新陸宅ノ敵陣地攻撃中ニシテ概テ師團當面ノ敵主陣地帯ヲ突破シ得タリ而シテ師團ハ明二十八日配屬セラレタル二十四榴ノ新威力ヲ加ヘ當面ノ敵ヲ撃破シ石橋(馬陸鎮東方約二軒)滑家浜ノ陸家宅(南翔鎮東方約二軒)ノ線ニ進出シ特ニ當面ノ敵陣地帯ヲ突破セハ左翼方面ヨリ戦果ヲ擴張センコトヲ企圖シ午後四時命令別紙第四十三師作命令第四十七號ヲ下達シ概テ左ノ如ク部署ス

1. 歩兵第五十八聯隊第一大隊及山砲兵第九中隊ヲ以テ自今右翼隊トナシ旧右翼隊ノ任務ヲ継承セシム

2. 中央隊(新タニ歩兵第百四聯隊本部及第三大隊ヲ増加シ山砲兵第

107

ヲ受ク

(2) 師團ハ此夜午後十一時過キ別紙第四十三(上軍作命甲第五百五十二號)

テ中央隊一部ヲ以テ左翼隊ノ戰鬪ニ協力セシム

城重砲兵中隊ヲ併セ指揮シ砲兵隊トナシ明二十八日主力ヲ以

立野戰重砲兵第四大隊野戰重砲兵第十聯隊第四中隊攻

ム山砲兵第十九聯隊長ヲシテ部下第三大隊(第九中隊欠)獨

家宅王家橋附近ニ集結シ師團直轄タラシム

歩兵第五十八聯隊(第一第三六隊欠)ヲ明二十八日正午マテニ李

ヲシテ各當面ノ敵ヲ擊破シ石橋滑家浜陸家宅ノ線ニ向ヒ進出

ニ大隊工兵小隊ヲ配屬ス左翼隊(山砲兵第七中隊ノ配屬ヲ解ク)

(1) 右翼隊ノ部署

新右翼隊長タル歩兵第五十八聯隊第一大隊長吉田少佐ハ前記師團命令ニ基キ附圖第二十八ノ如ク其配備ヲ豫定セリ

(2) 中央隊ノ部署

中央隊長ハ前記師團命令ニ基キ明二十八日速カニ戰果ヲ擴張シ朱家宅ニ向ヒ突進セントシ午後八時三十分概キ左ノ如ク部署ス

ハ右第一線ハ歩兵第百四聯隊本部、第一大隊第九中隊聯隊機關銃隊

歩兵砲中隊聯隊砲隊工兵小隊ヲシテ速ニ陸家橋方面ヨリ楊涇ケ

リトクヲ渡河シ朱家宅方向ニ突進セシム

ハ左第一線ハ歩兵第六十五聯隊(第五第六中隊欠)工兵第二中

隊(三小隊欠)ヲシテ速ニ戰果ヲ擴張シテ朱家宅方向ニ突進
セシム

3. 陸家橋ニ在ル歩兵第六十五聯隊第二大隊部隊ハ右第一線
ノ部隊ト交代セシム

4. 山砲兵第二大隊ヲシテ左第一線ノ戰鬥ニ協力セシム

5. 歩兵第百四聯隊第四中隊ヲシテ歩兵第六十五聯隊ノ部隊
ト交代シ西部老陸宅ヲ確保セシム

6. 豫備隊(歩兵第六十五聯隊第五第六中隊、歩兵第百四聯隊
第三大隊)ハ楊家淩及槽網灣ニ位置セシム

尚ホ中央隊長ハ明二十八日、攻撃ノ爲メ師團砲兵隊ニ對シ

主トシテ亭家宅、張家宅、八字橋、馬家宅西南方無名部落ヲ
射撃スル如ク要求ス

(ハ) 左翼隊ノ部署

左翼隊ハ明二十八日依然攻撃ヲ續行シ速ニ滑家浜、陸家宅ノ線
ニ進出セントシ午後十時三十分概ネ左ノ如ク部署ス

一、歩兵第百十六聯隊ヲシテ午前九時三十分迄ニ突撃ヲ準備
シ直ニ突撃ヲ實施セシム

二、山砲兵第一大隊ヲシテ師團砲兵隊ノ射撃ニ協調シ
歩兵第百十六聯隊ノ攻撃ヲ援助シ且歩兵第五十八聯隊
第三大隊ノ花家橋宅附近敵陣地要點攻略ニ方リ極力之

ル

ヲ援助セシム

ハ、歩兵第五十八聯隊第三大隊（一中隊ト小隊ハ）ヲシテ花家橋宅附近ノ敵側防火器ヲ制壓セシム又砲撃ノ効果ヲ利用シ適時花家橋宅附近ノ敵陣地要點ヲ攻略セシム

ハ、歩兵第五十八聯隊ノ中隊ト小隊ヲ旅團豫備隊トス

尚ホ左翼隊長ハ明二十日ノ攻撃ヲ爲軍飛行機ハ午前九時ヨリ約

一時間小宅ニ對シ爆撃ヲ行ヒ又師團砲兵隊ハ天明後花家橋

宅及其西方無名部落小宅及新陸宅南方無名部落附近ノ敵陣

地要部ヲ射撃セシムル如ク處置スルトコロアリ

五、二十七日夕ニ於ケル師團ノ態勢

1257

二十七日夕ニ於ケル師團ノ態勢附圖第二十九ノ如シ
六友軍ノ状況

軍當面ノ敵ハ依然南方ニ向ヒ退却中ニシテ第九第三第一
師團ハ第一線ハ本日午前九時頃滬寧鐵道ノ線ヲ通過シ一意
蘇州河ノ線ニ向ヒ敵ヲ急追中ニシテ閘北モ午前九時全部之ヲ
占領セリ

第十一師團ハ頭家宅西行ノ線ニ又其左翼隊ハ瓊前仙師廟線
ニ展開シ南翔ニ向フ攻撃準備中ナリ